

日本産同翅目の新屬及び新種に就いて (I)

(第一四・一五圖版)

加藤 正 世

Notes on Japanese Homoptera, with descriptions of a new genus and some new species. (Plates 14 and 15) By MASAYO KATO

著者所藏の標本中より同翅目に屬する左の新屬並に新種を記載する。内三種は本州、他は總て臺灣産である。又掲出の和名は總て著者の新稱である。

あわふきむじ科 Family APHRORHIDAE

- 1 *Clavia longicephala* sp. nov. ツナガヒシモンアワフキ
(Plate 15, fig. 13)

(♂) 頭部及胸部は淡黃褐色、黃褐色の微毛を裝ふ。頭長は頭部の後縁の幅(複眼を含む)と略々等しく著しく前方に拋物線狀を爲して突出す。單眼は甚だ微小にして淡紅色、複眼の前縁を結ぶ假想直線の少しく後方に存し、複眼間の幅の三分點にあり。複眼は暗黃褐色、その内側は黑褐色。頭頂に六本の暗褐縱條を裝ふ、各線は互に殆ど相等しき間隔を有し、兩端のものは短かくして複眼の前縁に終る。

前胸背は頭部よりも僅かに幅廣く、頭頂の約 $\frac{3}{4}$ の長さを有す。兩側は細く黑褐色、頭頂より連續せる六本の暗褐縱條を裝ふ。互に略々相等しき間隔を有すれども、中央の一對は多少幅廣く、後方に幾分擴がる。兩側の縱條は濃色にして、そ

の前半部は黒色を帯ぶ。

稜状部は前者同様の色彩を有し、一對の幅廣き暗褐縱條を裝ふ。これは頭頂より前胸に達する中央の縱條に連續す。

前翅は橙黃色、前縁の基部約 $\frac{1}{3}$ の部分に於ける前縁上の一紋、翅底より前縁に並行して翅端に向ふ細き縱條、内片の基部より約 $\frac{1}{3}$ の點より前縁の稍々中央に達する太き弧狀紋、その紋の前縁に達する點より後縁の中央に向ふ横帶（これは中途に於て消失し、間室の色彩と融合す）前縁の翅端より約 $\frac{1}{3}$ の點より翅端の銳角を爲せる點に達する弧狀線、内片の末端に位する翅端室等は黒褐色、翅脈は橙黃色。肘室の外半並に前胸背の縱條に連續する内片上の彎曲せる縱線及び斑紋は暗褐色を呈す。

體下は淡き暗褐色、頭部及び胸部は黒褐色、額頂より體側に並行して幅廣き黃白色の一線を裝ふ、これは額頂に於て相接し、約 30° の角度を爲す。額片 (clypeus) 茲に肢は淡褐色、前、中兩肢の腿節及び脛節の幅廣き縱紋並に跗節は黒褐色、後脛節の末端は黒褐色、又後脛節の外側に二棘を具へ、その後方のものは甚だ大なり。

Length including tegmina 8mm.

Loc. Musha, Formosa.

Type No. 213.

2 *Pygalus vittatus* sp. nov. ヒメクロスデアツキ

(Plate 15, fig. 10)

(♂) 頭部及び胸部は赤味を帯びたる麥蘖色、微細なる點刻を裝ふ。頭長は幅の約 $\frac{1}{3}$ 、單眼の兩側は凹陥し、頭部の前縁は細く黒褐色、複眼は暗黃褐色。單眼は紅色にして、複眼の前縁を連ぬる假想線の後方に存し、單眼間の幅は複眼よりそれに隣れる單眼に至る距離よりも僅かに狭し。

前胸背は頭頂の約 $1\frac{1}{2}$ 倍あり、中央に一本の縱溝並に約 $\frac{1}{3}$ 前方に前縁に並行せる凹溝を具ふ。兩側縁は細く黒褐色なり。

稜狀部は前胸背の約 $\frac{1}{3}$ の長さ有し、後端は鋭く尖る。

前翅には微細なる點刻と黃褐色毛を裝ひ、地色は暗黃褐色、前縁は幅廣く黃白色、その後側に接して「く」字形の黒褐條を裝ふ。この條紋は基半部に於て擴がり、内片の前縁を越へて少しく内部に達す。

體下及び肢は一樣に淡黃褐色、額頂に二個の暗褐紋を横列す。後脛節の外側には二個の黒褐色を呈する棘を裝ふ。

Length including tegmina 8.2 mm.

Loc. Karenko, Formosa.

Type No. 214.

♂ *Philaenus minutus* sp. nov. チボホンアツンキ

(Plate 15, fig. 11)

(♂) 體、翅共に淡黃褐色、微細なる點刻を裝ふ。頭部は三角形に突出し、前縁の作る角は殆ど直角、後縁は 114° の角度を爲して前方に突出し、後者は複眼の前縁を結ぶ切線の中央に接す。複眼は長楕圓形にして、内縁を細く殘して暗色、單眼は複眼の前縁を結ぶ切線上に位し、單眼間の幅は前記切線の三等分點間の幅に等し。

前胸背は頭部よりも僅かに幅狭く、その長さは頭長の約三倍に等しく、後縁は 104° の角度に刻らる。稜狀部は前胸背の約 $\frac{1}{3}$ の長さを有し、中央は大きく凹陷す。

前翅は全く斑紋を缺き、點刻は胸背に比して少々粗大なり。

體下は一樣に背面と同色、僅かに跗節端のみ暗色を帶ぶ。

Length including tegmina 5.7 mm.

Loc. Hori, Formosa.

Type No. 215.

4 *Philaenus flavoventralis* sp. nov. キヌヂホソアワフキ

(Plate 14, fig. 5)

(♂) 體は暗褐色、灰黄色絹様の微毛を装ふ。頭部は稍淡色、微細なる點刻を具へ、前縁は拋物線狀に突出す。頭頂板は稍三角形、單眼の間と共に黄色、複眼並に頭部の前縁(細く)は黒褐色、單眼は複眼の前縁を結ぶ切線の後側に接して存在し、その間隔は前記切線の三分の一に等し。頭部の後縁は約 114° の角度を爲して前方に突出し、その頂角は複眼の前縁に引ける切線に達せず。

前胸背は頭部と略々その幅等しく、頭長の二位強の長さを有す。粗大なる點刻を装ひ、前縁約 $1/3$ は淡色、中央に幅廣き黄色の縦紋を具ふ。灰黄色の微毛は中央部粗にして兩側に至る程密なり。

稜状部は前胸背の略々半分の長さを有し、黄色、前縁に接して暗褐色の大紋を具へ、その中央に細き黄褐色の縦紋を装ふ。これは前胸背上の縦紋と接續す。

前翅は暗褐色、内片は濃色なり。外方約 $1/3$ の部分には前縁に接して淡黄褐色の部分あり、翅端の約 $1/3$ は淡き暗褐色なり。體下は淡黄褐色、口吻及び中胸板(metasternum)は黒褐色を呈す。

Length including tegmina 7 mm.

Loc. Karenko, Formosa.

Type No. 216.

5 *Jembrana flavomaculata* sp. nov. モンキマダラアワフキ

(Plate 15, fig. 15)

(c) 體及び翅に著しき光澤あり。點刻を裝ひ。微毛は殆ど見えず。

頭部は暗褐色、中央の細き縦條、後縁と複眼に接する大なる一紋並に頭頂板の兩側に存する大紋は暗黄色を呈す。頭長は複眼の前縁を結ぶ切線の半分よりも少しく短かく、前頭は緩き拋物線狀に突出す。複眼は紅色、前記切線の前側に接し單眼間の幅は複眼よりそれに隣れる單眼に至る距離の約 $\frac{3}{4}$ に等し。複眼は黒褐色、側縁は前頭の線となだらかに連續す。頭部の後縁線は中央に於て132°を爲す。

前胸背は頭長の三倍弱あり。中央の縦隆起線は後半部に於て殆ど消失す。その兩側は縦に隆起す。これ *Jembrana* 屬の特徴なり。地色は暗黄色、中央後縁に接して大なる黄白紋を具へ、その兩側及び中央の縦隆起線並にその兩側に存する一紋は黒褐色。

稜狀部は暗黄色、基半部は黒褐色を呈す。

前翅は暗褐色、翅端は淡色なり。前縁は幅廣く淡黄白色、これは翅端に至るに従ひて細まり、前縁の中央及び翅端に近く黒褐紋を裝ふ。翅脈は明瞭に隆起す。

體下は暗褐色、肢は淡褐色、額頂に一個の大なる黄白紋を裝ふ。

Length including tegmina 8 mm.

Loc. Mt. Nitaka, Formosa.

Type No. 217.

♀ *Jembrana albinotata* sp. nov. セシロイダアラツフキ

(Plate 15, fig. 9)

(c) 著しく光澤あり、前種に酷似すれども次の如き相違の點に依りて區別す。

1 頭部は黄白色、複眼に接する大なる一紋は黒褐色、頭頂板の兩側に前縁に接する一個の微小なる暗色紋を装ふ。
2 中胸背は大部分黄白色、側縁(細く)並に内縁の大なる楔状紋は黒褐色、中央の縦隆起線は顯著なれども後縁の僅か手前にて消失す。

3 稜状部は中央黒褐色、基半部の兩側は黄白色なり。

4 前翅は黒褐色、稜状部の後端部より前縁の中央に走る一本の斜條は白色、これは翅を閉ずる時八形を現はす。前縁の基半部に近く大なる半楕圓形の黄白紋あり、その中に暗色の砂目状紋を装ふ。

5 體下は淡き汚黄褐色、顔は暗褐色、額頂に大なる黄白紋を装ふ。額片の中央の一紋、口吻の外半部、前、中兩肢の腿節、並に脛節の二横帶等は暗褐色なり。

Length including tegmina 5mm.

Loc. Musha, Formosa.

Type No. 218.

Jembocma punchipennis sp. nov. キボシマダラアワフキ

(Plate 15, fig. 14)

(♂) 形状前二種に類すれども大なり。同様の光澤を有す。

頭部は前胸背よりも僅かに幅狭く、頭長は後縁に於ける複眼間の幅の半分に略々等し。前頭は拋物線狀に突出し複眼に接する點より前端に引ける直線の挟む角は116°。後縁の中央に於ける角度は113°あり。地色は黄褐色、中央に幅廣き縦紋を具へその兩側縁は單眼の存在する點に於て内側に剝られ、所謂 hourglass form を爲す。その中央にある縦隆起線は褐色、頭頂板には一對の小さな黄褐紋を八字形に装ふ。單眼と複眼との中間は黄褐色にして、不規則なる黒褐紋を具ふ。單眼は淡黄色、複眼の前縁を結ぶ假想線の前側に接し、單眼間の幅は複眼よりそれに隣れる單眼に至る長さよりも約1/4だけ

短かし。複眼は暗黄色、頭頂に於ける點刻は微細なり。

前胸背には點刻を具へ、中央部に於ては粗大なれども、前縁並びに側縁附近に於ては小形にして密なり。側縁角間に凹溝を具へ、それより前方は黄褐色、點刻は暗褐色、中央の縦隆起線は顯著なり。凹溝より後方は黒褐色、中央の隆起線は黄褐色なれども不明瞭なり。

稜状部は黒褐色にして前半部にハ字形の黄褐紋を装ふ。

前翅は黒褐色、前縁は幅廣く黄褐色なれども中央部はハ形に地色侵入し、暗褐色の點刻を粗布す。其の他の部分は一面に黄褐の白斑點散在す。

體下は暗黄褐色、額の中央は縦に暗色、その兩側に並行する細き暗色の横線約十一本を装ふ。前翅の腿節及び脛節に二個の暗色帯を具へ、中肢に於いては腿節の膝に近き部分並に脛節の基部近くに一個の暗色帯を装ふ。後脛節の外側に二棘を具ふれども前方にあるものは微小なり。

Length including tegmina 8mm.

Loc. Musha, Formosa.

Type No. 219.

8 *Jembrowna formosana* sp. nov. タイワンマダラアワフキ

(Plate 15, fig. 19)

(♂) 頭部及び前胸背は淡黄褐色、暗褐色の點刻を装ふ。

頭部は前胸背よりも甚だ僅かに幅狭く、頭長は複眼の前縁間に引ける切線の略々半分に等しく、前頭端より前縁の複眼に接する點に引ける直線の挟む角は 112° 。後縁の前方に突出する角は 146° を爲す。頭頂板を除き前縁は幅廣く暗色、後縁

に接して中央角と複眼との中間に一個の暗色紋あり。中央の縦隆起線は單眼間にのみ存し、頭頂板には達せず。單眼は紅色、兩複眼の前縁を連ぬる切線の後側に接し、單眼間の幅は複眼よりそれに隣れる單眼に至る距離の約 $\frac{1}{3}$ に等し。複眼は一様に暗色、側縁は前頭の作る拋物線と殆ど一致す。

前胸背は頭長の約二倍の長さをも有し、暗褐色の點刻を粗布す。中央の縦隆起線は顯著にして前半部極めて高く、兩側の縦隆起線は顯著なれども後半部に於て消失す。而して各隆起線の中間は前半部に於て凹陷す。

稜状部は暗褐色、兩側角は黃褐色なり。後胸背並に腹背は一樣に淡褐色、滑澤なり。

前翅は淡黃褐色、暗褐色の粗大なる點刻を密布す。翅底より前縁の中央部へかけて大部分と翅端室の大部分を残して中央部は暗黒褐色、但しこれは大部分濃色の點刻が密集して作る斑紋にして濃淡を現はす。翅脈は顯著に隆起し、暗黒褐色部に於ける中脈は黒褐色を呈す。後翅は暗色半透明、虹様の光輝あり。

體下は黃褐色、顔、中胸板、前、中兩肢の二横帶、口吻並に爪の末端等は暗色、口吻は後基節を遙かに越ゆ。

Length excluding tegmina 9mm.; expansion tegmina 22mm.

Loc. Suiba, Formosa.

Type No. 220.

6 *Aphrophora gigas* sp. nov. タイワンオホアツキ

(Plate 15 fig. 4)

(♂) 日本産 Aphrophoridae 中最も大形なる種なり。體、翅共に褐色、粗大なる點刻及び金色の微毛を裝ふ。

頭長は左右の複眼の前縁を結ぶ切線の半分よりも約 $\frac{1}{2}$ だけ短かく、前縁は稍々三角形を爲して突出し、その頂角は約 128° あり。(但しその側定は前頭先端より複眼と前頭との接合點に假想直線を引きて測角す)後縁は 148° の角度を有し

て前方に突出す。頭頂の點刻は他の部分よりも微細なり。中央の縦隆起線は顯著にて點刻を缺き、複眼は暗褐色、單眼は紅色、これは複眼の前縁を結ぶ切線よりも後方に位し、單眼間の幅は複眼よりそれに隣れる單眼に至る距離の半分よりも僅かに大なり。

前胸背は頭長の約三倍の長さ等に等しく、後縁は弧狀に刻らる。中央の縦隆起線は餘りに高からざるも、後縁に至る迄明瞭なり、中央より稍々前方兩側に凹陷せる部分あり。

稜狀部は前胸背の $\frac{1}{2}$ よりも僅かに短かく點刻は微細にして淺し。

前翅は殆ど一樣の色彩を有し、僅かに前縁の外方に淡色部ありて、その兩側は暗色を帯ぶるも不明瞭なり。翅脈は著しく隆起して明瞭なり。

體下は褐色、頬片及び胸側板に銀色の短毛を裝ふ。各腿節の膝に近き一横帶、前、中兩腿節の二横帶、口吻及び跗節の末端、後脛節の大部分等は黒褐色なり。口吻は後基節の末端に達す。

Length including tegmina 18mm.

Loc. Shinchiku, Formosa.

Type No. 221.

10 *Aphrophora horizontalis* sp. nov. ヒロオビアワフキ

(Plate 15, fig. 2)

(♂) 頭部は前胸背よりも僅かに幅廣く、黄褐色、微細の點刻を裝ふ。頭頂板上の中央が斷續せる一横帶及び複眼の内側に接する一紋は黒褐色、複眼と頭頂板の間は前縁に接して暗褐色、複眼は暗黄褐色、單眼は淡黄色、左右の複眼の前縁に引ける切線の直下に接し、その間隔は複眼よりそれに隣れる單眼に至る距離の $\frac{1}{3}$ よりも小なり。

前胸背は頭長の約2.5倍に等しく、黒褐色粗大の點刻を装ふ。側縁角間に引ける假想線を境として前方に於ける縦隆起線、その兩側に接近せる一個の小點、更にその兩側に二對の大なる斜紋を具ふ。足等は何れも黃褐色なり。中央の縦隆起線は不明瞭なれども、點刻を缺くことに依りて認め得べし。

稜狀部は暗褐色、中央の縦條、側縁並に後半部は黃白色、點刻は微細なり。

前翅は淡黃白色、翅端は淡く暗色を帯び、翅底の大部分及び中央の幅廣き一帯は暗褐色なり。臀脈(1A)上に一個の黑點を装ふ。

體下は暗褐色、腿節及び脛節に不明瞭なる暗色帯を装ふ。額は黃褐色にして、兩側に暗褐色の點刻より成る並行横條を具ふ。口吻は後基節の基部を僅かに過ぐ。

Length including tegmina 10mm.

Loc. Karenko, Formosa.

Type No. 222.

11 *Aphrophora karenkensis* sp. nov. タイワンモンキアワフキ

(Plate 15 fig. 8)

(♂) 體は黃褐色、暗褐色の點刻を密布す。

頭部は前胸背よりも幅狭く、前縁は頭頂板の兩側に於て凹陷し、前頭は餘り三角形を呈せず。頭長は複眼間の幅の半分よりも少しく短かく、後縁は約1.5の角度を有して前方に突出す。中央の縦隆起線は黃白色、その兩側の大部分は黒褐色にして、頭頂板の兩側及び後縁の兩側に不明瞭なる暗褐色を装ふ。單眼は淡黃赤色、複眼の前縁を結ぶ切線上に位し、單眼間の幅は複眼よりそれに隣れる單眼に至る幅の約1/3に等し。複眼は暗色なり。

前胸背は頭長の約三倍、後縁の角度は約158。點刻は粗大なり。中央の縦隆起線は顯著なれども高からず、その兩側と共に幅廣く白色、前縁並に中央の兩側に黒紋を裝ふ。

稜狀部は黃白色、中央部に不規則なる黒紋あり。
前翅は暗褐色、點刻は内片並に翅底附近は粗大にして他は微細なり。一樣に灰白色の微毛を裝ふ。前縁に二個の大なる

淡黃白紋を裝ふ。その各々は約三等分點に位す。翅脈は顯著に隆起し、内片の二縦脈は中央部に黒紋あり。
體下は黃褐色。額の中央に於ける幅廣き縦紋、その兩側に並行せる約八條の横溝、頬、頬片、肢の斑紋、口吻の末端等は暗褐色。頬、頬片及び胸側板等に灰白色絹様の微毛を密生す。中胸板 (Mesosternum) は光澤ある黒褐色なり。腹部は一樣に暗褐色を呈す。

Length including tegmina 14.5mm.

Loc. Karenko, Formosa.

Type No. 223.

12 *Aphrophora flavicosta* sp. nov. タイワンマキアワフキ

(Plate 15, fig.)

(♂) 體は汚黃褐色、暗褐色の點刻を粗布す。

頭部は稍々頂端尖るも大體に於て弧狀に突出し、頭長は複眼の前縁を連ぬる切線の半分よりも僅かに短かし。後縁は135°の角度を以て前方に突出す。頭頂の點刻は微細、頭頂板の兩側は多少暗色を帶ぶ。複眼は暗黃色、單眼は淡紅色にして、複眼の前縁を結ぶ假想線の後側に接し、その間隔は複眼よりそれに隣れる單眼に至る距離の半分よりも小なり。
前胸背は頭長の約2.5倍、點刻は粗大にして横に殆ど連續し、中央の縦隆起線は低きも後縁に達する迄明瞭なり。

稜狀部は前胸背の殆ど $\frac{1}{2}$ に等しく、前縁並に側縁には點刻を殆ど缺く。

前翅は暗黄褐色、前縁は幅廣く淡黄褐色、翅脈は顯著ならず。

體下及び肢は一樣に淡黄褐色、額には約十二條の並行せる暗褐色の點刻を横列す。口吻は後基節の末端に達し、その末端は黒褐色、後胸板 (Metas sternum) 及び腹板 (sternite) は暗褐色なり。

Length including tegmina 9mm.

Loc. Karenko, Formosa.

Type No. 224.

13 *Aphyrophora taiwana* sp. nov. タイワンシロオビアワフキ

(Plate 15, fig. 6)

(♂) 頭部及び胸部は黄褐色、光澤あり。

頭部の前縁は略々弧狀に突出し、頭頂に微細なる點刻を裝ふ。複眼は暗色、單眼は紅色にして、複眼の前縁を連ぬる切線の後側に接し、その間隔は複眼よりそれに隣れる單眼に至る距離の $\frac{1}{3}$ よりも僅かに廣し。

前胸背は頭長の約三倍に等しく、前縁より $\frac{1}{3}$ は淡黄褐色なれども、それより後方には暗褐色の粗大なる點刻を裝ふ。中央の縦隆起線は低きも明瞭なり。

稜狀部は前胸背の約 $\frac{1}{2}$ の長さを有し、中央部は幾分凹陷す。點刻は淡き暗色にして小なり。

前翅は暗褐色にして、閉づる時は稜狀部の位置よりそれと等しき幅を有する淡黄白色の斜條を前縁の稍々中央部に向て出す。翅脈は明瞭なれども著しからず。

體下は殆ど一樣に暗褐色、口吻は後基節に殆ど達し、末端は暗色なり。腹部は一樣に褐色を帶ぶ。

Length including tegmina 11 mm.

Loc. Karenko.

Type No. 225.

14 *Lepyronia limbata* sp. nov. キムリアワフキ

(Plate 15, fig. 20)

(♂) 體は黒褐色、微細なる點刻を密布す。

頭部は前縁拋物線狀に突出し、長さば複眼の前縁を結ぶ假想線の半分に等しく、頭頂板の中央には不明瞭なる縦隆起線あり。複眼は暗褐色、單眼は前記假想線の後側に接し、その間隔は複眼よりそれに隣れる單眼に至る距離の半分以上も僅かに狭し。頭頂板の兩側前縁上の一紋、複眼と額頂との間の前縁、單眼の周圍及び後縁等は淡黃褐色。後縁は弧狀を呈す。前胸背は頭長の二倍よりも少しく短かく、後縁は約 $13\frac{1}{2}\%$ の角度を以て斜らる。全長の約 $1\frac{1}{2}\%$ 前縁に近く五個の縦凹陥あり。中央部よりも少しく後方に於て消失す。

稜狀部は前胸背の約 $\frac{2}{3}$ の長さに等しく、後端は鋭く突出す。

前翅は黒褐色前縁並に翅端は幅廣く淡黃褐色、他に斑紋を缺く。

體下並に肢は淡黃褐色、額の中央に幅廣き暗色の縦紋を具へ、後脛節の外側に二個の棘を有す。

Length including tegmina 6.5 mm.

Loc. Nikko. Honshiu.

Type No. 226

15 *Mesophytellus fasciatus* sp. nov. タカサゴサウウンアワフキ

(Plate 15, fig. 7)

(♂) 頭部及び胸部は淡黄褐色、淺き點刻及び黄褐色の微毛を装ふ。

頭長は複眼の前縁を結ぶ假想線の半分よりも僅かに短かく、約16°の角度を爲して突出す。後縁に於ては約14°を有すれども殆ど弧狀に近し。複眼は暗色にして比較的小さく、單眼は紅色、著しく後縁に接近して存在し、その間隔は複眼より隣接せる單眼に至る距離と略々等し。頭部の前縁は細く黒褐色、額頂に於ては少し幅廣く、頭頂板の後縁並に頭頂の後縁は暗褐色なり。

前胸背は頭長の約二倍の長さをも有し、後縁は123°に刻らる。後半部(側縁角間を結ぶ直線より後方)の大部分及び前半部の中央にある兩側縁に達せざる太き一横帯は暗褐色。

後狀部は前胸背の $\frac{1}{2}$ より僅かに長く、前半部は暗色を帶ぶ。

前翅は暗褐色、翅底、中央より稍々翅底に近く存する一横帯並に翅端に近き前縁に存する新月形の一紋は淡黄褐色、翅脈は不明瞭なれども横帯の外方に於てはその部分黄褐色なり。

體下並に肢は黄褐色、後者は多少暗色を帶ぶ。額頂の幅廣き横帯(その前方は細き黄褐色の space を有し、背面より見る時頭部前縁に現はるゝ細き黒褐線との境を爲す)及び胸側板を走る幅廣き縦紋は黒褐色なり。口吻は短かくして中基節を微かに過ぐ。後脛節の外側に二棘を装ふも、基部に近きものは甚だ微小なり。

Length including tegmina 8mm.

Loc. Mussha, Formosa.

Type No. 227.

16 *Mesoptylus auripilosus* sp. nov. ヒロオビサウンアワフキ

(Plate 15, fig. 12)

(♀) 體・翅共に淡黃褐色、點刻は極めて微細にして淺く、黃褐色の微毛を密生す。斑紋前種に類すれども次の如き相違あり。

頭部の前縁は細く黒褐色、頭頂板の後縁に暗褐帯を缺く。前胸背の斑紋は殆ど同様なれども著しく淡色なり。前翅の斑紋は甚だしく異なる。即ち中央より少しく翅底に片寄りて存する横帯は幅廣く、その紋と翅底の黃褐部との間是不規則なる三角形に暗色、横帯の外側に沿ふて△形を爲せる暗褐部あり、△形の横帯に接せざる脚に接して幅廣き黃褐紋を具へ、△形の暗褐紋はその紋を取り巻きて前縁に達す。第一翅端室の全部、第二翅端室の基半部及び第四翅端室（最後側のもの）等は暗褐色。著者は一頭の標本を有するのみなるも、是等の斑紋は個體に依りて多少の變化あるべし。

體下及び肢は一樣に黃褐色、額頂の一横帯、觸角基部の一小紋並に爪等は暗褐色なり。

Length including tegmina 8.5mm

Loc. Arisan, Formosa.

Type No. 228.

17 *Phileenus castaneus* sp. nov. トビイロホソアワフキ

(♂) (Plate 15, fig. 6)

(♂) 體翅共一樣に暗黃褐色、點刻は淺くして微細、淡褐色の微毛を密生す。

頭部は拋物線狀に突出し、頭頂板の長さは全長の $\frac{2}{3}$ を占む。後縁は125に突出す。複眼及び頭部の前縁（細く）は暗色

單眼は紅色、殆ど後縁に接し複眼の前縁を連ぬる切線上にあり、その間隔は複眼よりそれに隣れる單眼に至る距離と略々等し。

前胸背は頭長の約三倍の長さをも有し、後縁は120°に刻らる。中央には不明瞭なる縦溝あり。

稜状部は前胸背の約 $\frac{3}{4}$ の長さをも有し、點刻は甚だ微細なり。

前翅は體と全く同色にして黄褐色の微毛を密生し、翅脈は不明瞭なり。

體下は黄褐色、胸下並に肢は幾分暗色を帯ぶ。

Length including tegmina 9mm.

Loc. Karenko, Formosa.

Type No. 229.

18 *Phylagra montana* sp. nov. ミヤマテンダアワフキ

(Plate 15, fig. 17)

(♂) 體は黒褐色、微細なる點刻を裝ひ、黄褐色の微毛を密生し、ピロイド様の光澤あり。

頭部は胸背よりも幅狭く、額頂は著しく前方に延長し、側面より見て背面に對し120°の角度を以て上方に突出す。單眼は暗黄色にして、複眼の前縁を結ぶ假想線と頭部後縁との中間に位し、その間隔は複眼よりそれに隣れる單眼に至る距離よりも僅かに廣し。

前胸背は頭長の約 $\frac{2}{3}$ 、中央に縦溝を具ふ。前半部の兩側、複眼の後縁より中央に向けて走る短かき黄褐色の二斜紋あり。

稜状部は暗色の度強く、その長さは前胸背の約半分、末端は黄褐色なり。

前翅は體色と同様にして、閉ぢたる場合中央に約四個の黄褐紋より成る八形の一紋を現はし、後縁の中央に黄褐色の小

紋を具ふ。前縁の翹端に近き部分に黄褐色の短かき斜紋あり。これを延長する時は翹端に達す。

體下は一樣に黒褐色、額の先端より左右に分れて胸側を走り、中基節の外側に達する一本の黄褐色條あり、後胸下は淡黄褐色、口吻は中基節の末端を僅かに過ぐ。

Length including tegmina and apex of frons 12mm.

Loc. Mt. Taipei, Formosa.

Type No. 230.

19 *Philagra arisana* sp. nov. アリサンテングアワフキ

(Plate 15, fig.)

(♂) 體は暗褐色、微細なる點刻と灰黄色の微毛を裝ふ。

頭長は後縁の1.4倍あり、頭頂 (vertex) の中央部は暗褐色、複眼は暗黄褐色、單眼は淡黄褐色、複眼の中心を結ぶ直線と、複眼の前縁に引ける切線の間中に位し、間隔は複眼とそれに隣れる單眼に至る距離に略々等し。頭部の後縁は略一直線状を呈す。

前胸背は頭長と略々等しく、複眼の後側に近く新月形に彎曲する二對の黄褐紋あり。

稜状部は暗色、末端は黄色なり。

前翅は暗褐色、閉つる時は中央に太きクリーム色のハ字形紋を現はす。又内片の末端近くに同色の一紋を裝ふ。前縁の外方約 $\frac{1}{3}$ の點より第二翹端室 (2d apical area) に向て走る短かき黄白色の細き一紋あり。

體下は暗褐色、額頂より左右に分岐する黄褐條ありて中胸側板に達す。後胸下も黄褐色を呈す。

Length including tegmina and apex of frons 13mm.

Loc. Arisan, Formosa.

Type No. 231.

20 *Phylagra koslunensis* sp. nov. コウシニメンテングアノヲキ

(Plate 15, fig.)

(○) 體は暗褐色、點刻は密生する灰色短毛に覆はれて不明瞭なり。

頭部は著しく前方に突出し、長さは複眼間の幅の $\frac{1}{2}$ 倍に等し。背面に對して 151° の角度を爲す。

前胸背は頭長の $\frac{1}{4}$ より少しく長く、中央に縱溝あり、その縱溝の末端に黃褐の一點を裝ふ。

稜狀部はその長さ前胸背の $\frac{1}{2}$ よりも少しく長く、末端は黃褐色なり。

前翅には無數の横脈狀の隆起を具へ、その凹陷部に短毛を密生し、斑紋狀を呈す。

體下は一樣に暗褐色、口吻は中基節の末端に達す。

Length including tegmina and apex of frons 19mm.

Loc. Kuraru, Formosa.

Type No. 232.

(未完)